

五月五雲会

五月十六日(土)
午後十二時始

開場 十一時
於 宝生能楽堂

演目の解説

美濃の能「養老」(ようろう)
美濃の能「養老」(ようろう)は、水出たうこと命を
聞かす。帝は薬を水持つて、
まに臣は老を聞く、何うか
男に、出た水は、と、何うか
飲んで、滝に飲ませ、と、何うか
まで、なにか、と、何うか
親は、水に飲ませ、と、何うか
古の、水に飲ませ、と、何うか
聞かす。えか、山神が現れ、爽快な舞を舞う。

12:00
養老
シテ 藤井 秋雅
ツレ 金野 泰大

ワキ 御厨 誠吾
ツレ 野口 能弘
" 宝生 尚哉
間 竹山 悠樹

大鼓 柿原 孝則
小鼓 古賀 裕己
太鼓 熊本 俊太郎
笛 林 雄一郎

13:20
柑子
後見 小倉健太郎
高橋 憲正

ワキ 梅村 昌功
ツレ 高井 松男
" 吉田 祐一

大鼓 亀井 洋佑
小鼓 住駒 俊介
太鼓 金春 愨右衛門
笛 杉 信太郎

13:45
羽衣
シテ 小林 晋也

ワキ 御厨 誠吾
ツレ 野口 能弘
" 宝生 尚哉
間 竹山 悠樹

大鼓 朝倉 高野橋
小鼓 佐倉 友由
太鼓 俊樹 順
笛 由 亘

15:10
石橋
シテ 金井 賢郎
ツレ 金森 隆晋

ワキ 野口 能弘
ツレ 野口 能弘
" 野口 能弘

大鼓 佃 良太郎
小鼓 森 澤 勇司
太鼓 徳田 宗久
笛 小野 寺 竜一

へ 休憩 十五分

後見 宝生 和英
佐野 玄宜
藪 克徳
辰巳 和磨

大鼓 川瀬 隆士
小鼓 金森 大 淳司
太鼓 野月 秀聡
笛 辰巳 満次郎
水 上 優

終演予定 十六時頃

次回予告

二〇二〇年六月二十日(土)
正午(土)始

歌	占水上 優
杜	若川瀬 隆士
善知鳥	和久莊太郎

大江定基は出家して、
土へ懸かる石橋の涼山に、
こへ通る石橋の涼山に、
り、と通る石橋の涼山に、
奇瑞を渡ると、
こで待てること、
霊と莊嚴な獅子舞を舞います。

長閑な春の三保の松原、
松の枝に美しい松原、
うは私物です。白か返す、
呼びとめを知らず、
返ることを知らず、
た、と、女を見せ、
が、女を見せ、
し、女を見せ、